

YAKUDOU'S

躍動

第52号 (財)静岡市体協だより

新・法人
財団
静岡市体育協会
発進



***** 川村会長あいさつ *****

静岡・清水両体育協会は、3年間の合併協議を経て、合併調印式を済ませ、4月1日付けで合併いたしました。

両体育協会の宗知信前会長と岩崎茂元会長をはじめ、多くの関係者の皆様方の絶大なるご理解とご尽力により、無事合併できましたことを心より感謝申し上げます。

今後、新体育協会は、競技力の向上は元

より、生涯スポーツの時代に相応しい展開をしていきたいと思います。また、日々のスポーツ活動を通して、市民相互の新たな連携を進め、一体感や満足感を味わい、生活に活力を与え、誇りと愛着を感じる地域社会を築き、心豊かな生活の中に「スポーツが息づくまちづくり」を進めたいと思っています。

新規 新規 新規

加盟団

静岡市ライフル射撃協会

静岡市ライフル射撃協会は、平成2年に旧清水市で、選手競技力向上を目指し設立されました。ライフル射撃とは、10mまたは、50m先の標的を狙い、体の微動を抑え神経を集中し、決められた数の射撃を行う、高い集中力が要求される面白いスポーツです。

種目競技は銃の種類や射撃体勢により細分化されています。オリンピックはもちろん国体種目にも採用されていますが、実弾を使用することから日本では銃刀法との絡みもあり、残念ながら射撃は誰もが気軽に楽しめるスポーツとは言えません。しかし、銃刀法に捕らわれず射撃を普及するため、日本独自の種目として、実弾の変わりに光を使ったビームライフルは少年・女性種目として国体にも採用されています。当協会でもビームライフル初心者講習会や大会を開き、一般への射撃競技への認知、普及に努め、今後も選手強化と共に力を入れていきます。



会長 春田 光三郎

《問合せ先》 事務担当：増田智司
Tel. 0543(48)1483 (昼間不可)

静岡市綱引連盟

この度、(財)静岡市体育協会に仲間入りさせていただきました綱引連盟です。連盟創立は昭和60年、当時ニューススポーツとして脚光を浴び、時をブームとして各大会の開催と各種イベントに参画してまいりました。そうした土台の中から全国制覇の清水丸徳クラブが生まれ、アジア大会優勝、ワールドカップ出場という快挙を成し遂げてまいりました。

現在、連盟一大イベントであります「清水カップスーパー綱引'05」をメインに頑張っております。私たち連盟の特徴は、他の競技団体と異なり、会員登録、チーム登録はありません。大会にはいつでも、どこでも誰でも参加できます。職域、学校、地域、イベント等応援要請があれば、皆様と共に楽しみながら体力づくり、コミュニケーション作りに取り組んでいきたいと思います。

オリンピック種目に採用したいと聞かれる昨今ですが、ぜひ綱引の素晴らしさを大勢の皆様に味わっていただきたいと思います。



会長 池田 正昭

《問合せ先》 事務担当：青木禧幸
Tel. 0543(65)6305

NPO法人 清水港ヨット協会

本協会は、昭和34年に結成された「清水ヨットクラブ」を母体に昭和43年に「清水港ヨット協会」として設立されました。

「小型艇部会」「大型艇部会」「ヨット少年団」を3つの柱として350名の会員が、海事思想の普及・セーリング競技・海難防止・青少年育成などを目的に活動しています。

小型艇は年間16回のレースを実施し、心身の鍛錬や競技力の向上を図り、また、ヨットスクールも開催し、ヨット競技の普及に努めています。

大型艇は駿河湾で14回のレースを予定している他、毎年3回の招待クルージングを実施し、多くの市民の皆さんに喜んでいただいています。

ヨット少年団（小学4年～中学3年）は、30年の活動の中で多くの優秀な選手が育ってきました。現在も随時団員を募集しています。

この度、(財)静岡市体育協会に新規加盟し、新たなスタートをすることになりました。どうぞ、よろしくお願ひします。



理事長 中井 健二

《問合せ先》 事務担当：山下寿美子
Tel. 0543(35)3877 (10:00～14:30)

体組合

静岡市ウェイトリフティング協会

ウエイトリフティングは、

昭和12年に体操連盟より独立し、日本重量拳協会が設立され、その後昭和30年に静岡県に、昭和36年には旧清水市に誕生し、昭和43年に元清水市体育協会に加盟しました。

第12回静岡国体は、県立清水東高校で開催され、岩本和美（日本綱管）県選手団監督が好成績を挙げました。また、「第58回わかふじ国体」は、県選手団全員が静岡県出身者で、国体初優勝を果たしました。その中でも、静岡市出身の久保田強（清水工業高校）は少年の部105kg級で、平岡勇輝（明治大学）は成年の部85kg級で共に3位入賞という成績を収めました。

過去にオリンピック候補選手を2名輩出していますが、競技スタートの基礎となる高校が、選手を受け入れる体制ができていないため、今後は競技の普及、選手の発掘、底辺の拡大を目指し、役員・指導者が一丸となって活動をしていきたいと思います。



会長 望月厚司

静岡市レクリエーション協会

昭和26年旧清水市において
フォークダンスの会、青年団、成人学校の
グループが、体育レクリエーションの普及を目指し、清水市レクリエーション協会として発足しました。

約54年間、旧清水市において、上記団体の普及活動を行い、また、清水港祭りの総踊りへの出演や出演者たちの指導に関わってきました。

最近では民踊部が中心となり、盆踊り、港祭り総踊り、カントリーWダンス、レクリエーションダンス、スクエアダンスと幅広く活動し、健康の増進と技術向上を目指しております。また、各クラブの組織はダンスのみならず、種目を限定しないで、市民の健康保持増進を目指す団体の受け入れや指導者の育成と派遣もしています。現在、市内全域から会員を募集しています。



会長 望月義夫

《問合せ先》 事務担当：井上 香
Tel. 0543(53)3434

新役員紹介

平成17年4月1日、財静岡市体育協会と清水体育協会の合併に伴い、役員の変更がありました。

新理事

鈴木 栄（会長指名理事）

新評議員

増田 智司（静岡市ライフル射撃協会）	青木 祐幸（静岡市綱引連盟）
原 千尋（NPO法人 清水港ヨット協会）	平岡 力（静岡市ウェイトリフティング協会）
井上 香（静岡市レクリエーション協会）	青島 米男（静岡市・庵原郡中学校体育連盟）

※ 5月31日開催の理事・評議員会にて承認されました。

(財)静岡市体育協会事業紹介

種目別団体強化講習会

《今年度の講習会の様子》



今年も加盟団体から参加を募り、種目別団体強化講習会を実施します。

この講習会の内容は、新しい技能の習得や競技力向上のための講習会、スポーツ心理学、医学、生理学、栄養学、コーチング理論に関する講習会、ルールの徹底や審判技能の向上を図るための講習会、といったように、対象となるのは選手だけではなく、指導員や審判員、または一般市民など、広い範囲で実施できるのが特徴です。

指導者側のレベルアップを行うことから、適切な指導と更なる選手の競技力向上を目指す講習会でもあります。

今年度は、当協会加盟48団体のうち、山岳・サッカー・スキー・相撲・ソフトテニス・バスケットボール・スケート・少林寺拳法・トランポリン・武術太極拳の10団体が講習会を実施しています。

種目別実技講習会

今年度も競技力向上事業の一環として、ジュニア層の拡大と育成を目指した種目別実技講習会を行います。今年度は、相撲・バスケットボール・スケート・アーチェリー・ダンススポーツの5種目を各競技団体主管で開催します。内容は一流講師を招へいしての技術講習や基礎基本を教える強化講習、あるいは競技体験講習など主管団体企画の講習会です。

この事業は、平成14年度から行われ、多くの小・中学生にスポーツがいかに楽しいものであるかを体験を通して伝えること、また各競技特有の技術を学ぶことで競技力向上を図り、将来を担う選手を育成することを目的としています。

《昨年度の講習会の様子》



スポーツ教室紹介

弓道・女性弓道教室

静岡市弓道連盟 会長 中原 明

弓道教室は現在、中央・北部体育館の弓道場で週2~3回行われています。夜間は高校生・大学生・一般までと幅広い年齢層で行われている教室です。昼間は女性のみの教室となっています。

各教室では毎期40~50人程度の愛好家が受講し、弓道の修練を行っています。学生時代の経験者などが多いですが、初心者の方も毎期10~20名程度あります。「これまでやってみたかったが、その機会に恵まれなかった」「憧れでした」といった理由から始める方が多いようです。一期間終了される頃には、的に向かって弓を引ける位に上達され、より上を目指したいと次の期間も継続される方が大勢います。

弓道では現代人に忘れがちな謙・慎み・礼といったものに重きをおき「礼に始まり礼に終わる」と言われています。

弓道は年齢を問いません。やりたいと思った時がはじめるチャンスです。

是非一度、体育館へ弓道教室の見学に来られてはいかがでしょうか。そして体験してみてください。

場所	曜日	弓道教室	女性弓道教室
中央体育館	月・水・金	18:30~20:45	10:00~11:30
北部体育館	火・木	18:30~20:45	10:00~11:30



サッカー教室

静岡市サッカー協会 会長 望月 義夫



場所	曜日	時間
中央体育館	土	17:00~19:00

静岡市内の小学生を対象に、中央体育館のフロアで活動しています。サッカーの盛んな静岡で、主に初心者向けのプログラムを組んで指導を行っています。「スポーツ少年団で活動するまでではないが、サッカーが好きなのでやってみたいな」という子や、「もっとうまくなりたいので、少年団でもやっているけど、このサッカー教室で技を磨きたい」という子が、市内各地から集まって楽しく活動しています。

また、女の子の参加も増加しており、中には男の子顔負けのプレーをする子も見られます。

違う小学校の友達との交流や、個人の能力を引き出すことをねらいとした活動のおもしろさに継続して受講する子が多いです。ぜひ、サッカーをやってみたいなあと思う子は参加してみましょう。3年生以上の小学生なら男女誰でも入れます。年3回募集があります。

施設紹介

西ヶ谷総合運動場

葵区西ヶ谷8番地の1
TEL 054(296)1900
FAX 054(296)1711

— 開館時間 —
9:00~21:00

—休館日—
毎月曜日
年末年始

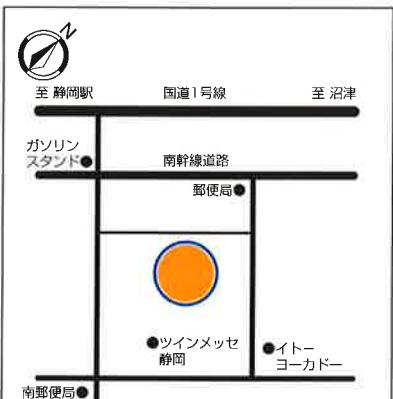


南部體育館

駿河区曲金3丁目1番30号
TEL 054(285)1133
FAX 054(287)2094

— 開館時間 —

休館日
第1月曜日
年末年始



中央体育馆

葵区駿府町2番80号
TEL 054(255)1010
FAX 054(252)6955

— 開館時間 —

休館日
第1月曜日
年末年始

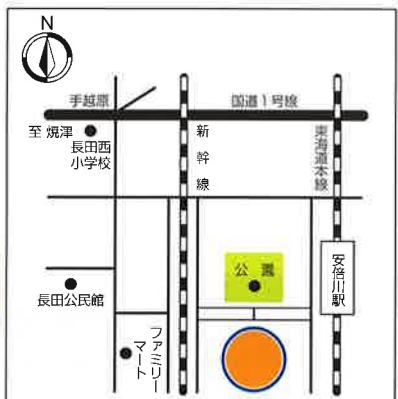


長田体育馆

駿河区鎌田574番地の1
TEL 054(257)3411
FAX 054(257)3746

— 開館時間 —

休館日
第1月曜日
年末年始





プール 競技場 アリーナ 卓球場 テニスコート 柔・剣道場 トレーニング室 弓道場 野球場 ターゲットバードゴルフ場
グラウンドゴルフ場 相撲場 ゲートボール場

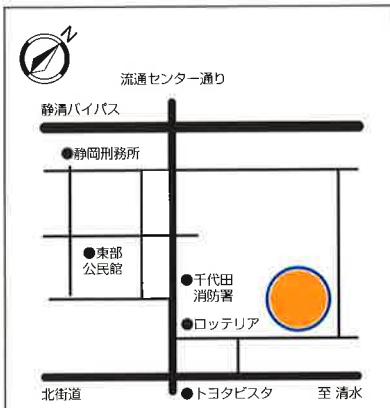
※利用時間等詳細については各施設へお問合せください。

東部体育館

葵区東千代田2丁目3番1号
TEL 054(264)8485
FAX 054(264)8852

—開館時間—
9:00~21:00

—休館日—
第1月曜日
年末年始

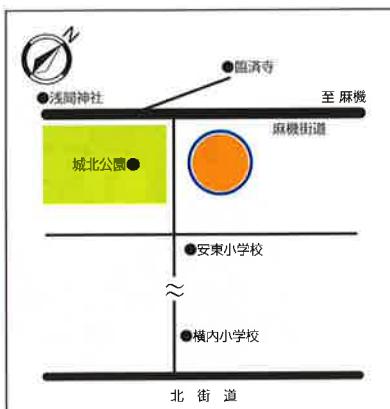


城北運動場

葵区大岩町1番20号
TEL 054(248)9416
FAX 054(248)9416

—開館時間—
9:00~17:00

—休館日—
年末年始

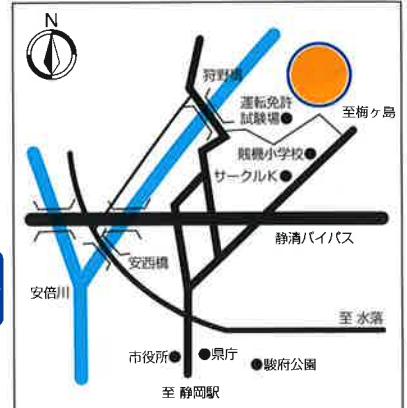


北部体育館

葵区松富4丁目14番1号
TEL 054(255)6262
FAX 054(255)6263

—開館時間—
9:00~21:00

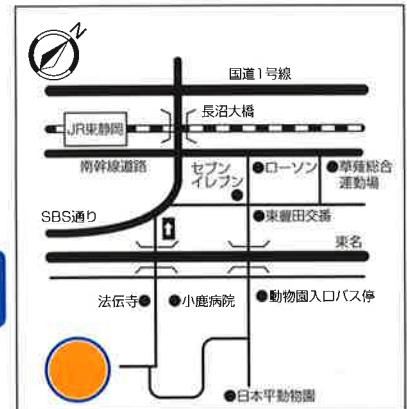
—休館日—
第1月曜日
年末年始



有度山総合公園運動施設
駿河区小鹿1883番地の4
TEL 054(264)2722
FAX 054(264)2723

—開館時間—
9:00~17:00

—休館日—
年末年始



OA機器・事務用文具・事務機器・オフィス家具・図書館用品・教育機器

学校・会社・諸官庁団体事務所 納品卸

(株)ちかく堂

〒420-0032 静岡市葵区両替町1丁目2の7
TEL (054)253-4108(代)
FAX (054)251-1046
E-MAIL : chikakudo@mx1.s-cnet.ne.jp

第9回体協ウォーキング

平成17年6月12日(日) 開催



今年度の体協ウォーキングは富士宮市の東海自然歩道を歩きました。朝霧グリーンパークを出発し、東京農大畜産農場付近から東海自然歩道へ入りました。麓のつり橋からは、目前に迫る富士山を眺めることができました。出発から約2時間で陣馬の滝に着きました。この滝は、1193年源頼朝が富士山麓で巻狩を催していたところ、日が暮れてきたので、ここで一夜の陣を敷いたことから陣馬の滝という名前になったと伝えられています。滝で少し休憩した後、約1時間歩き、小田貫湿原を見学しました。湿原内の木道を歩きましたが、動植物の数が少なく残念でした。

出発から約10km歩き、正午頃田貫湖へ到着しました。1時間半の自由時間では、昼食の後、4kmの湖畔を1周歩いた健脚やレンタサイクルで1周走った方、また広場で休憩していた方と様々な時間利用がなされました。

101名の参加者は、ケガも無く無事に帰ることができました。毎年この事業は、静岡市山岳連盟の協力を得て行われています。

地域を守る奉仕活動 認められる

静岡市スポーツ少年団は、清流で全国に知られる安倍川の河川敷を14年間にわたり清掃してきたことが認められ、静岡河川事務所長より感謝状が贈呈されました。

今まさに、世界中が気象異変に巻き込まれ、多くの災害をもたらしている時であるだけに、身近な生活の場を汚さないように努める気配りと、環境保全への地道な活動を継続していくことは、とても意義あることだと感じています。

今年度より、静岡・清水両スポーツ少年団の合併に伴い三保海岸が清掃場所に加わり、7月の活動では、用宗海岸・大浜海岸の4会場合わせて約2000人が参加しました。

これからも、自分たちの町を自主的に清掃するという意識を根付かせるよう、実施していきたいと考えています。

編集後記

各競技団体の皆様および事務局の方々のご協力により、第52号を無事発刊することができました。心から感謝申し上げます。

さて、静岡・清水両体育協会は4月1日付けで合併となり、新しい静岡市体育協会誕生という記念すべき年となりました。このことは多くの関係者のご理解とご苦労の賜物であります。今後も体育協会に対し一層のご支援をいただくと共に、皆様方の情熱溢れるご活躍を期待しております。

調査広報委員 藤原 林・田中 秀幸



国土交通省静岡河川事務所 西川友幸 所長 授与 (左)
静岡市スポーツ少年団 安齊悦雄 本部長 (右)

YAKUDOU 鹿島

第52号
編集・発行
(財)静岡市体育協会
〒420-0856 静岡市葵区駿府町2番80号
TEL(054)273-1788
FAX(054)273-1917